

# ライフサイエンス英語論文例文辞典 Version 3.0

インストールの手引き  
&  
簡単マニュアル

# 目次

	頁
<b>インストールの手引き</b>	
重要事項	2
動作環境	2
本製品のインストールからプログラム実行までの概略	3
[A] コンピュータに初めて本ソフトウェアをインストールする場合	4
CD-ROMからのインストール	4
起動とユーザー登録	5
ユーザー登録書	7
弊社から、速やかに「キーコード」が返送される	8
[B] Version 2.0/2.01 からバージョンアップする場合	9
1. 新たなコンピュータに Version3 をインストールする場合	9
2. 旧バージョンがインストールしてあるコンピュータに Version3.0 をインストールする場合	10
[C] コンピュータには既に本ソフトウェア Version 3.0 トライアル版がインストールされていて、製品購入後正規の登録を行う場合	11
管理者以外のアカウントで使用するには	12
[スタート]メニューにアイコンを追加の際の注意	14
アンインストール	15
その他 注意事項	16
<b>簡単マニュアル</b>	
1. 各ページの表示	17
2. 検索方法	
2-1. 和英検索ページ	18
2-2. 英英検索ページ	21
2-3. 英和辞書ページ	22
2-4. 全文検索ページ	23
3. ユーザーズ辞書編集	24
4. その他	
4-1. 便利な使用法	26
4-2. カスタマイズ	27

## インストールの手引き (必ずお読み下さい)

下記事項は、本製品をインストールするに当たり極めて重要ですので、よくご理解の上インストールを始めて下さい。

### 重要事項

本製品には不正コピー防止のための技術が導入されており、1製品（1個のライセンス、1つのID番号）につき、お客様が所有・借入・あるいは管理するコンピュータに限り、2台まで使用することができます。そのためお客様は、以下に述べる「ユーザー登録」をすることにより、「キーコード」を取得せねばなりません。

1個の「キーコード」は、1台（10S）のコンピュータのみに有効です。2台目のコンピュータにインストールしてご使用になる場合にも、一台目と同じ手続きを行い、2個目のキーコードをご請求下さい。

上記制限を超えて新たな「キーコード」をご希望の場合には、弊社までご相談下さい。やむを得ない事情の場合には、無償（費用がかかる場合には実費）にてキーコードを追加発行いたします。理由如何によりましては、キーコード再発行を有償とさせて頂くこともございますのでご了承下さい。

このシステムにご同意いただけない場合には、CD-ROMのキャラメル包装を解かずにご返品下さい。送料はお客様のご負担でお願い致します。

「キーコード」を入力しないとプログラムは10回（制限時間8時間/回）までしか起動できません。これを利用して、お客様が本ソフトウェアをユーザー登録される以前に、十分に「動作確認」及び「検索スピード等の体験」の目的に使用することができます。これを以後トライアル版（試験版）と呼びます。

### 動作環境

- |             |   |
|-------------|---|
| 1. 対応 OS    | Windows XP Professional/Home、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation (SP6) |
| 2. ハードウェア環境 | CPU 600 MHz 以上を推奨   |
| 3. メモリ      | 256MB 以上、多ければ多いほど高機能化します  |
| 4. ハードディスク  | 500MB 以上の空き容量   |
| 5. ディスプレイ   | 画面解像度 800×600 ピクセル以上  |
| 6. 周辺機器     | CD-ROM ドライブ   |

## 本製品のインストールからプログラム実行までの概略

- (1) CD-ROM からコンピュータにデータベース・プログラムをインストールする。
- (2) プログラムを立ち上げ、画面に従って、「ユーザ名」「ID 番号」などの必要事項を入力し、「シリアル番号」を取得する。
- (3) 「シリアル番号」並びに必要事項を速やかに e-mail または Fax で弊社に送付し、ユーザー登録する。
- (4) 弊社より e-mail または Fax で「キーコード」が返送される。
- (5) プログラムを立ち上げて「キーコード」を入力する。

の順になります。

\*\*\*\*\*

インストールには、次の3つの場合がありますので、該当するものを選び、その手順に従ってインストールして下さい。

**[A]** コンピュータに初めて本ソフトウェアをインストールする場合

→ **次頁** にお進み下さい。

**[B]** 旧バージョン (Version 2.0/2.01 からバージョンアップする場合)

→ **12 頁** にお進み下さい。

**[C]** コンピュータには既に「ライフサイエンス英語論文例文辞典」 Version 3.0 のトライアル版がインストールされていて (キーコード未入力状態)、新たな別な ID 番号で正規の登録を行いたい場合

→ **14 頁** にお進み下さい。

## [A] コンピュータに初めて本ソフトウェアをインストールする場合

### CD-ROM からのインストール


1. インストールは、キーコードを入力するまでは「管理者 (Administrators) の権限」が必要です。管理者の権限でログインして、インストール下さい。
2. コンピュータ上で他のアプリケーションが一つも起動していないことを必ず確認の上、インストールを始めて下さい。
3. CD-ROM のオートスタート機能に対応している場合には、CD-ROM をドライブにセットしますと、自動的にインストール・ウィザードが起動します。この際多少時間がかかる場合があります。その後は画面に表示されるメッセージに従って、インストールの作業を進めてください。
4. オートスタート機能に対応していない場合は、Windows OS の「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」を実行し、通常のソフトウェアをインストールする方法と同様に行ってください。

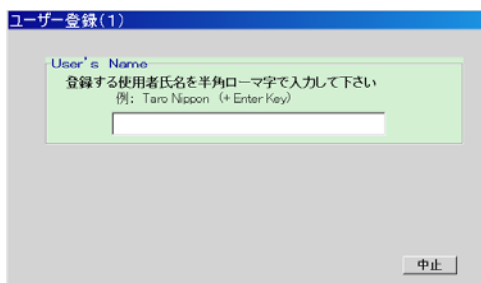
### <インストールの確認>

インストール作業が終了したら、「ライフサイエンス英語論文例文辞典」が正常にインストールされているかをご確認ください。

Windows のスタートボタンをクリックし、表示されたメニューから「プログラム」を選び、そこに「Kainate ExampleDic3」というグループ、さらにグループ内に「例文辞典3」、[ヘルプ]、[Readme]があればインストールは正常に行われています。

## 起動とユーザー登録

デスクトップ上の  「例文辞典3」のアイコンをクリックするか、スタート/プログラム/ Kainate ExampleDic3/ 例文辞典3 をクリックし起動させると、ユーザー登録のための下記の画面（図1）が表示されます。



【図1】

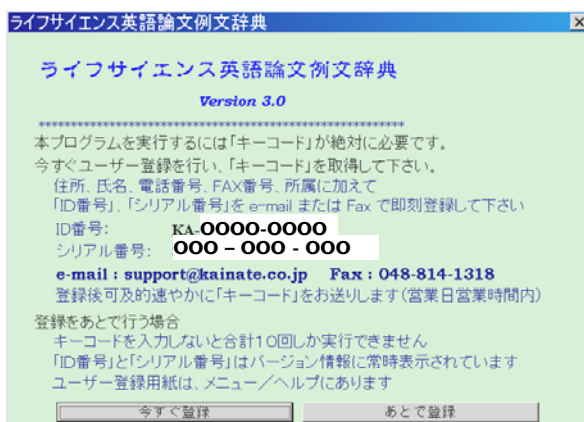
登録するユーザー名を半角ローマ字でご入力後、「Enter キー」を押して下さい。個人名のみならず、グループ名でも結構です。

ユーザー名を入力すると、ID番号を入力する欄が表示されます（図2）。製品に添付されたID番号（アルファベットと数字）を正確にご入力下さい。



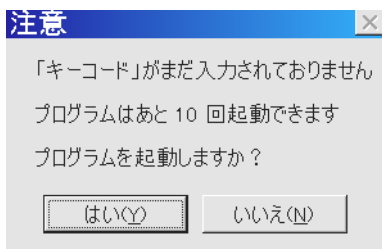
【図2】

「次へ」をクリックすると、登録に必要な「ID 番号」と「シリアル番号」が表示されます（図3）。



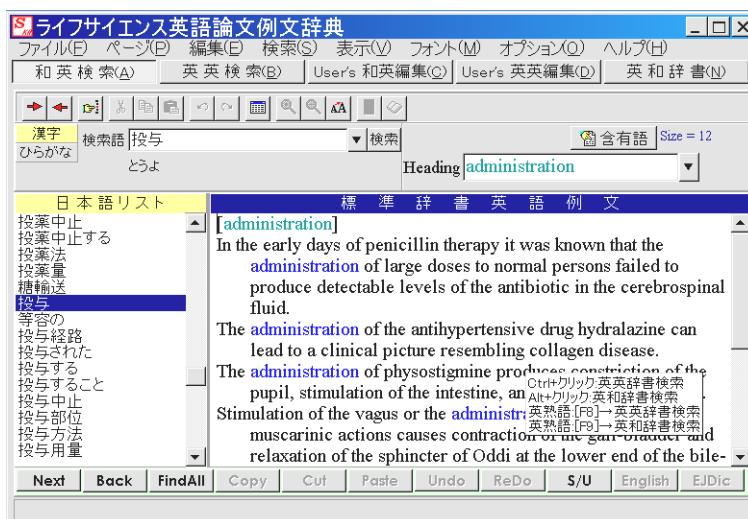
【図3】

「あとで登録」を選択すると、次の画面が表示されます（図4）。 「今すぐ登録」を選択すると、「ユーザー登録用紙」画面（図7）が現れます（この説明は7頁にあります）。



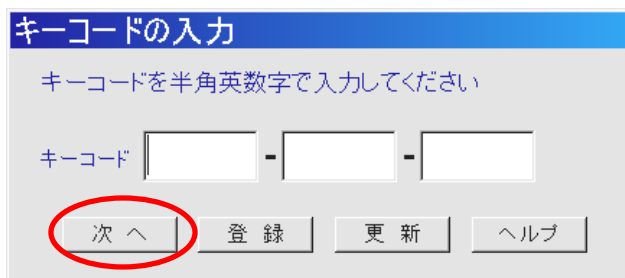
【図4】

図4で「いいえ」を選択しますと、プログラムはそのまま終了します。「はい」で通常の例文辞典の画面（図5）が現れます。



【図5】

アプリケーションを「終了」し、再度、例文辞典を起動しますと、「キーコード入力画面」が現れます（図6）。キーコード未入力のまま「次へ」を選択しますと「プログラムはあと・・回起動できます」メッセージ（図4）がでます。再度例文辞典を表示させて、本アプリケーションの動作を確認してください。その後ユーザー登録をしてください。



【図6】

## ユーザー登録書

ユーザ登録書（図7）は、下記の方法で表示させることができます。

1. アプリケーションを初めて起動後、ID番号入力後、シリアル番号が表示された段階（図3）で、「今すぐ登録」をクリックする。
2. キーコード入力画面（図6）で「登録」をクリックする
3. プログラムの起動後、例文辞典が表示された後（図5参照）、メニュー／ヘルプ／「**ユーザー登録用紙の印刷**」を選択する。

ユーザー登録用紙  
ユーザー登録のために次の項目にご記入下さい。

ユーザー氏名(漢字)		OS :Microsoft Windows XP
(ローマ字)	Taro Nippon	キーコードの受け取り
ID 番号	KA-03-0000-0000	<input type="radio"/> e-mail <input type="radio"/> Fax
シリアル番号	000 - 000 - 000	
電話番号		
FAX番号		
e-mail address		
使用機種		
専門分野		
職名・職業		
郵便番号		
住所		
所属		
要望 連絡事項		

Copy for e-mail      Print for Fax      キャンセル

【図7】

「ユーザー登録のために次の項目にご記入下さい」のメッセージに従って、必要事項を記入します。e-mailによりユーザー登録される方は「Copy for e-mail」を、Faxによりユーザー登録する方は「Print for Fax」を選びます。

「Copy for e-mail」を選択し、「クリップボードに保存」ボタンをクリックすると、画面はClipboardにコピーされますので、メールエディターソフト上でカーソルダウンし、そのまま「貼り付け」し、e-mailしてください。

「Print for Fax」を選ぶと、「Fax用ユーザー登録用紙」の印刷確認の画面になり、印刷が開始されます。このFAX用紙をそのまま弊社へFAXして下さい。

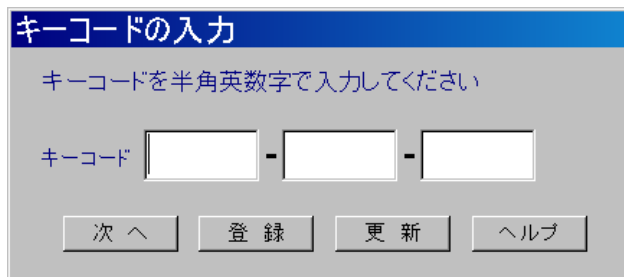
コンピュータをインターネットに接続していない、あるいはプリンタに接続していない等の場合には、上記「ユーザー登録用紙」の書式を使用せずに、ご氏名、ご所属、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、e-mailアドレスに加えて、「ID番号」および「シリアル番号」をご自由な形式でご記入の上、弊社までe-mailないしFAXにてユーザー登録されても結構です。



弊社から速やかに「キーコード」が返送される。

ユーザー登録後、弊社より可及的速やか（1営業日営業時間内）に e-mail または FAX にて「キーコード」をユーザーに送付されます。

キーコードを入手したら、プログラムを立ち上げてください。最初に「キーコードの入力」画面が現れます（図8）。



【図8】

1. 「キーコード」を取得しているユーザーは、「キーコード」を半角英数字で注意深く誤りなく入力してください。この操作は初回のみ必要で、以降「キーコード」の入力は必要ありません。
2. まだ「キーコード」を入手していない場合は「次へ」を選択してください。「プログラムはあと・・・再起動できます」メッセージがでます（図4）。
3. ここで何をどうすればよいか解らない場合は、図8の「ヘルプ」を選択してください。登録すべき「ID 番号」と「シリアル番号」等が記載されております。

〈注意〉 適正なキーコードを入力しない場合、「プログラムはあと・・・再起動できます。プログラムを起動しますか？」と聞いてきます。以降その繰り返しとなり、合計10回（制限時間8時間/回）まではプログラムを立ち上げることが可能です。

「キーコード」入力後はいつでも自由に本ソフトウェアを使用することができます。以後、CD-ROM を挿入する必要は全くありませんが、再インストールの際に必要となります。大切に保管下さい。

本ソフトウェアの使用方法については、Readme ファイルとオンラインヘルプ、または弊社ホームページ <http://www.kainate.co.jp/support> をご参照下さい。

この「インストールの手引き」通りに進まず、何らかの不具合が生じた場合には、ご遠慮なく直ちに弊社までご連絡下さい。

## [B] Version 2.0/2.01 からバージョンアップする場合

Version 3.0用の「ユーザー登録」(キーコード請求)が新たに必要です。  
Version 3.0用をインストールするコンピュータに旧バージョンがインストールされている必要はありません。また、旧バージョンのCD-ROM、ID番号等の照合も必要ありません。

### 1. 新たなコンピュータに Version3 をインストールする場合

[A]を参照してインストールし、ユーザー登録を行って下さい。

Version 2.0/Version 2.01 で作成したユーザーズ辞書を Version 3.0 で使用するには

(1) Version 2.0もしくはVersion 2.01 で作成したユーザーズ辞書

(Kainate¥Serendip2¥DataBase ディレクトリー内の

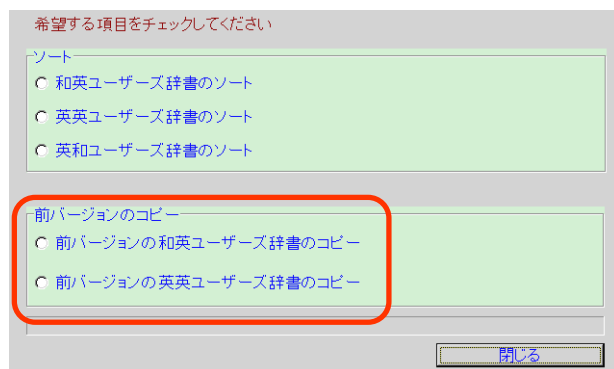
UserJe2.db、UserJe2.mb、UserEE2.db、UserEE2.mb の4つのファイル) をコピーし

Version3 がインストールされているディレクトリー

¥Kainate¥ExampleDic3¥UserDictionary¥Ver2 に貼り付けます。

(2) 「ライフサイエンス英語論文例文辞典」3.0 を立ち上げます。

(3) 「メニュー | オプション | ツール | 前バージョンのコピー」をクリックして実行します。



【図9】

## 2. 旧バージョンがインストールしてあるコンピュータに Version3.0 をインストールする場合

**A:** ハードディスクの空き容量が少ない場合 (500MB 以下)

(1) Version 2.0 もしくは Version 2.01 で作成したユーザーズ辞書

(Kainate¥Serendip2¥DataBase ディレクトリー内の **UserJe2.db**、**UserJe2.mb**、**UserEE2.db**、**UserEE2.mb** の4つのファイル) を別のディレクトリーに一時的に避難させます。

(2) 「ライフサイエンス英語論文例文辞典」 Version 2.0/Version 2.01 をアンインストールします。(コントロールパネル/アプリケーションの追加と削除/Serendip2 を選んで削除してください。) 途中で「共有ファイルを削除しますか」の画面が表示された場合には、「すべていいえ」選択します。

(3) 「ライフサイエンス英語論文例文辞典」 Version 3.0 を CD-ROM からインストールします。以後は上記1 (前頁) を参照して下さい。

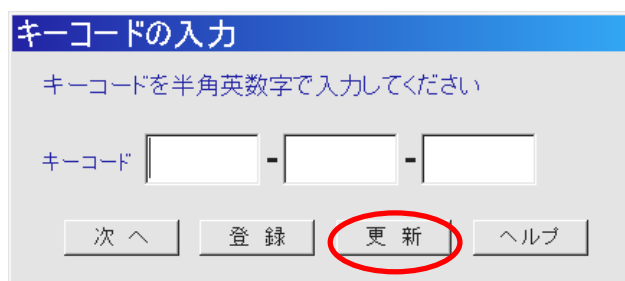
**B:** ハードディスクに十分な空き容量 (500MB 以上) がある場合

旧バージョンをアンインストールせずに、まず Version 3.0 をインストールしても問題ありません。Version3.0 の動作確認後に、旧バージョンをアンインストール下さい。

## [C] コンピュータには既に本ソフトウェアVersion 3.0トライアル版がインストールされていて、製品を購入後正規の登録を行う場合

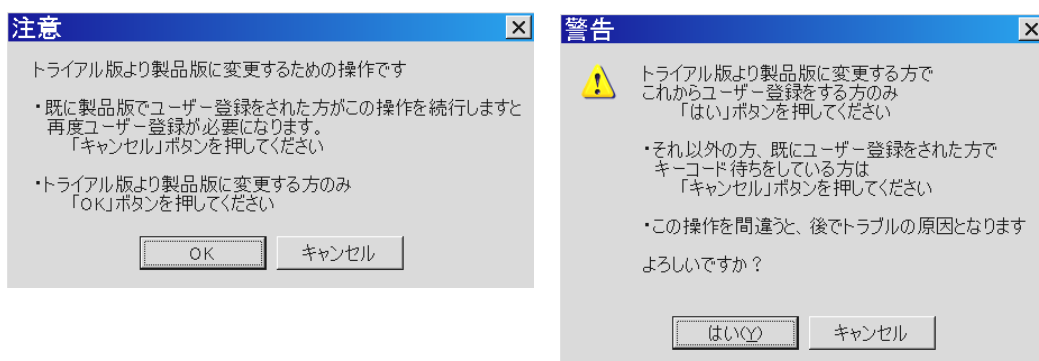
Version 3.0がインストールされ、キーコードが入力されていない状況では、CD-ROMから新たにインストールする必要はありません。その場合は、下記にお進み下さい。(Version1.0または2.0トライアル版をインストールしてある場合には、トライアル版をアンインストールしてください。コントロールパネル/アプリケーションの追加と削除/Serendip (Serendip2)を選んで削除してください。この場合にはインストールは上記 [A]を参照下さい。)

例文辞典を起動しますと、「キーコード入力画面」が現れます。「更新」を選択下さい。Version3.0をアンインストールしても、5頁図1の「ユーザ名」「ID 番号」を入力する画面は表示されませんので、ご注意下さい。



【図10】

下記のような、2度にわたる確認のメッセージが表示されます。



【図11】

ここで「はい」を選択すると、5頁の最初の画面（図1）が表示されますので、新たなID 番号を入力の上、それ以降は[A]を参照してお進み下さい。

## 管理者以外のアカウントで使用するには

「ライフサイエンス英語論文例文辞典」Ver3.0をCD-ROMからコンピュータへインストールし、キーコードを入力するまでは「管理者 (administrators) の権限」が必要です。キーコード入力後は、管理者の権限が無くとも、「PowerUsers」グループ以上に属するユーザなら使用可能です。(「制限ユーザ」では本例文辞典は使用できません。)

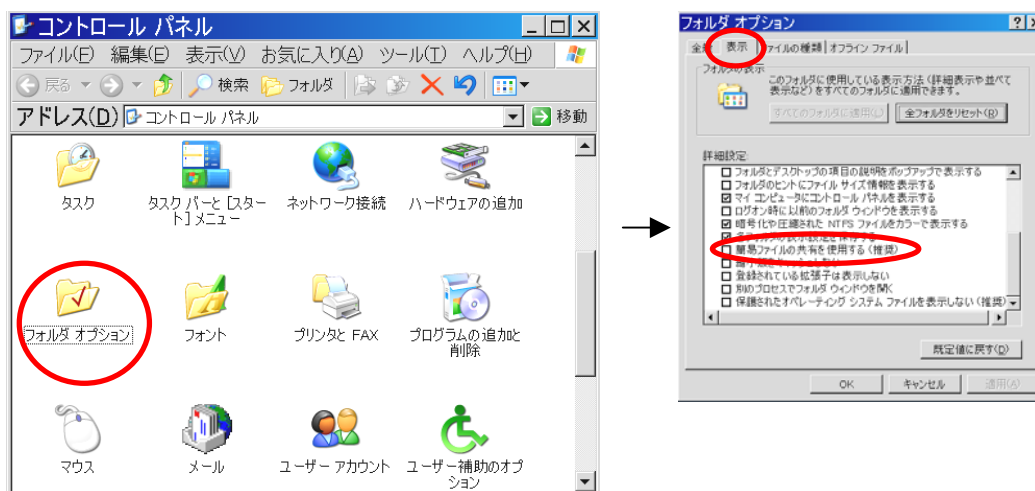
「Windows XP Professional」の場合 (Windows2000、WindowsNT4.0 の場合には必要ありません)、管理者権限以外で使用するには、使用するユーザが **C:\PDOXUSERS.NET** (Cドライブの root directory 内のファイル) へ、「変更・書き込み」可能となるようにアクセス許可を設定してください (下記参照)。

(「Power Users」などのユーザアカウントの詳細は、OS 付属のヘルプ・説明書をご覧ください。)

## PDOXUSERS.NET へのアクセス権設定の方法

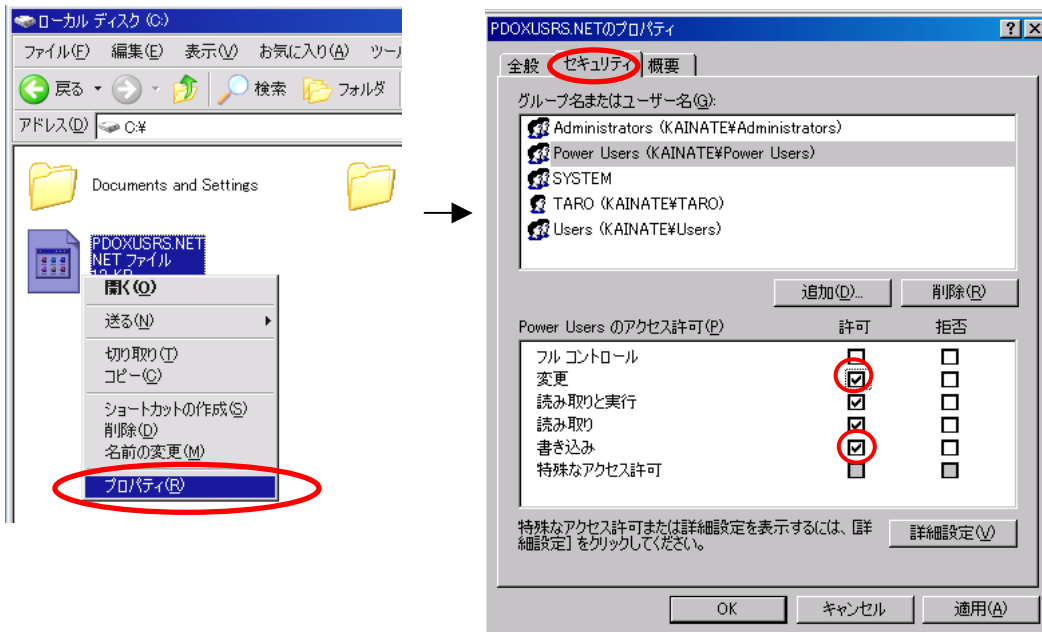
### 1. フォルダオプションの設定変更する

「コントロールパネル | フォルダオプション」を開き、「表示」の画面で、「簡易ファイルの共有を使用する (推奨)」のチェックをはずし、OK ボタンをクリックする。



【図 1 3】

2. マイコンピュータでCドライブ内の PDOXUSERS.NET を表示させる。
3. このファイルをマウス右クリックして、「プロパティ」を選択。
4. セキュリティを表示し、「グループ名またはユーザー名」を選択して、「変更」と「書き込み」の許可の欄にチェックを加え、OK ボタンをクリックする。該当のユーザー名が表示されていない場合は追加して設定してください。



【図 14】



## アンインストール

ユーザーが独自に作成した**ユーザーズ辞書は、事前に保存してから**、Version3.0のアンインストールしてください。保存せずにアンインストールされると**消失する場合があります**のでご注意ください。他のディレクトリーに保存してからアンインストールされることを推奨いたします。

ユーザーズ辞書は通常は %Kainate%\ExampleDic3%\UserDictionary に存在します。ファイル名は「ユーザーズ和英辞書」が UserJe3.DB と UserJe3.MB

「ユーザーズ英英辞書」が UserEE3.DB と UserEE3.MB

「ユーザーズ英和辞書」が UserEJ.DB と UserEJ.MB です。

アンインストールする場合は、Windowsのコントロールパネルにある「アプリケーションの追加と削除」を実行し、「セットアップと削除」から 「ライフサイエンス英語論文例文辞典 Ver3.0」を選択して削除してください。

キーコードを入力し、通常に使用していた段階で、ファイルの欠落等不具合が生じ、やむなく本ソフトウェアをアンインストールして、同じコンピュータに再インストールした場合、本アプリケーションを起動すると「キーコード入力画面」(図8)が現れることがあります。その場合には、取得済みのキーコードをご入力ください。あわてて、「更新」などの手続きに進まぬようご注意ください。



## その他 注意事項

一つの「ID 番号」でユーザー登録（キーコード請求）は2回まで可能です。やむ得ぬ事情（自己責任外）でキーコード請求が更に必要となった場合には、弊社までご相談下さい。

ユーザー登録には、氏名、郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、e-mail アドレス、所属に加えて、「ID 番号」および「シリアル番号」が必要です。FAX ないし e-mail で登録をして下さい。以後ユーザーズとしてのサポートを受けることが可能になります。電話での登録はキーコードの間違いなど、予期せぬ障害も予想されますのでご遠慮下さい。

CD-ROM を、自らの責任において第三者に貸与し第三者がトライアル版として使用されることは自由ですが、そこで生じたトラブルに関して、弊社は一切関与いたしませんのでご了承下さい。

# 簡単マニュアル

「ライフサイエンス英語論文例文辞典」（以下「本辞典」という）は、各項目上にカーソルを置くだけでその項目の機能に関する簡単な「ヒント」が表示されますので、初めてのご使用の方でも殆ど問題なく操作することが可能です。オンラインヘルプでは、上記「ヒント」を補い、不足している点について詳細な説明をしていますので、必要に応じてそちらをご覧ください。

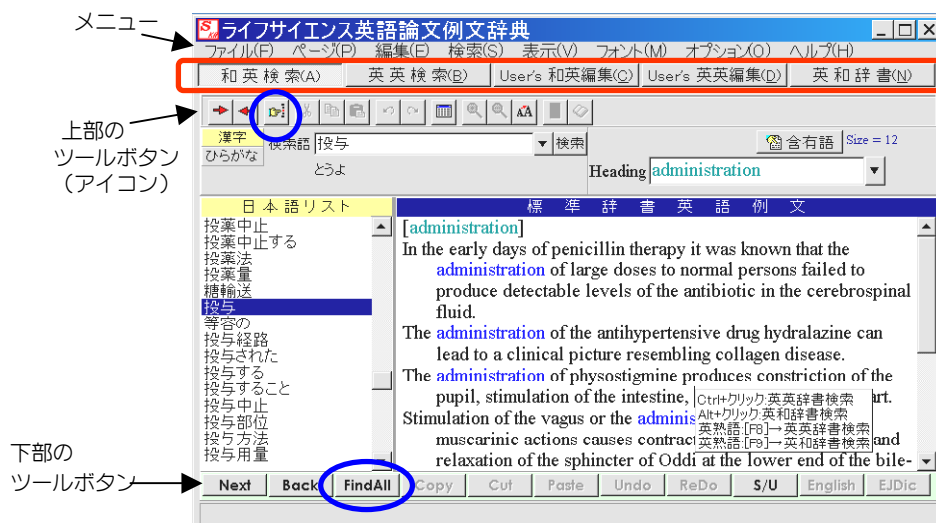
以下は、初めてのご使用の方に向けての簡単な説明です。

## 1. 各ページの表示

「本辞典」は下記の7種類の辞書から構成されています。なお、本辞典を立ち上げた直後は〔和英検索辞書〕が表示されます。

〔和英検索辞書〕〔英英検索辞書〕「ユーザーズ和英辞書」「ユーザーズ英英辞書」「英和辞書」「全文検索辞書」(FindAll) 「ユーザーズ全文検索辞書」

〔和英検索辞書〕、〔英英検索辞書〕、「ユーザーズ和英辞書」、「ユーザーズ英英辞書」、「英和辞書」はタブ（下図の赤で囲まれた部分）をクリックすると表示されます。下記の例は〔和英検索辞書〕を開く場合を示しています。



【図 1 6】

「全文検索辞書」(FindAll)、「ユーザーズ全文検索辞書」を表示する場合は、メニュー | 検索の「全文検索」・「ユーザーズ全文検索」をクリックしてください。

「全文検索」の場合は、上部ないし下部のツールボタン（上図の青で囲まれた部分）をクリックしても表示できます。

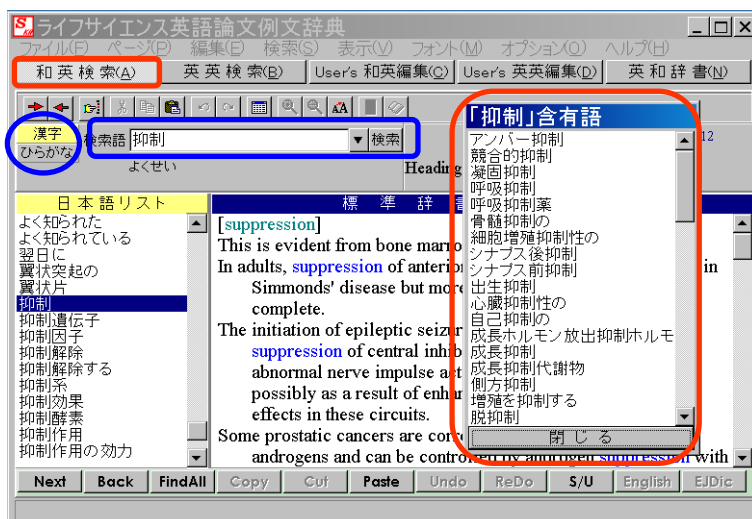
## 2. 検索方法

### 2-1. 和英検索ページ

- 「検索語」欄の左側サイドにある「漢字」ボタンを押すと「かな漢字モード」に、「ひらがな」ボタンを押すと「全ひらがなモード」になり、アクティブなモードがクリーム色表示されます（図17）。「全ひらがなモード」では検索語欄に入力する語句は全て「ひらがな」でなければなりません。

#### <かな漢字モード>での検索

- まず検索語欄に表示されている語を消去します（あるいはESCキーを押す）。
- 「検索語」欄に漢字・かな・カナ・英数字を含む語を入力し「Enter」キーないしはその右側の「検索」キーを押すと、「英語例文」「日本語リスト」「含有語」「同音語」が表示されます（これらの表示はカスタマイズできます。27頁参照）。
- 「検索語」欄内の語句を含む語が、「含有語」として別枠のウィンドウに表示されます（下図右側赤色で囲った部分）。



【図17】

- 検索では、本辞典に登録されている日本語リストに完全に一致した場合のみ検索されます。例えば、「まったく」や「おそらく」と入力しても日本語リストには「全く」「恐らく」が登録されていますので、検出されません。しかし「同音語」一覧が表示され、その中から「全く」「恐らく」を選択することになります。また、「癌細胞」や「がん細胞」と入力しても日本語リストには「ガン細胞」が登録されていますので、検出されません。この場合には、「ガン細胞」と入力し直すか、あるいは、「がんさいぼう」とひらがな入力して検索ボタンを押すと「同音語」一覧が表示されその中から「ガン細胞」を選択することになります。

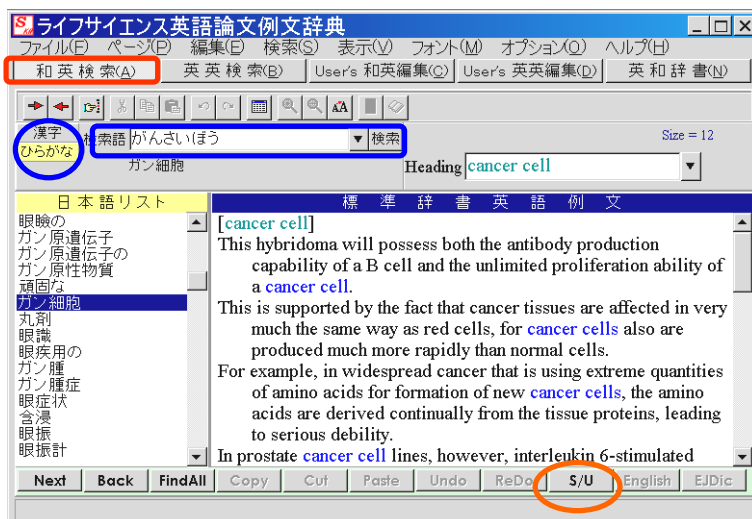
- 「日本語リスト」には、登録されている全ての日本語項目が表示されます。いずれかをクリックすると、その日本語に対応する英語例文が表示されます。

## 「含有語」リストに関して

- 「含有語」リストの単語をクリックすると、その単語に関する例文が表示され、現在の含有語リストはそのまま保存されます。
- 「含有語」リストの単語を [Ctrl] キーを押しながらクリックすると、現在の含有語リストは破棄され、選択された単語に関する含有語リストが作成されます。
- 「含有語」のウィンドウは、一番上のバーをクリックしながら望みの場所までドラッグして移動させることができます。
- 「日本語リスト」および「含有語」を表示させたくない場合には「カスタマイズ」で設定できます（27頁参照）。
- 「含有語」リストが非表示設定で「含有語」がある場合には、ツールバー欄に「含有語ボタン」が表示されます。含有語を表示するには、ツールバーにある「含有語ボタン」をクリックします。

## <全ひらがなモード>での検索

- 入力欄にひらがなで入力します。漢字が混ざっている場合は検索を行いません。調べたい語の漢字が思い出せないときやかな漢字モード 検索でうまく探せないときなど、「全ひらがなモード」が便利です。
- 「含有語リスト」「同音語リスト」は表示されません。



【図18】 標準/ユーザーズ辞書切替

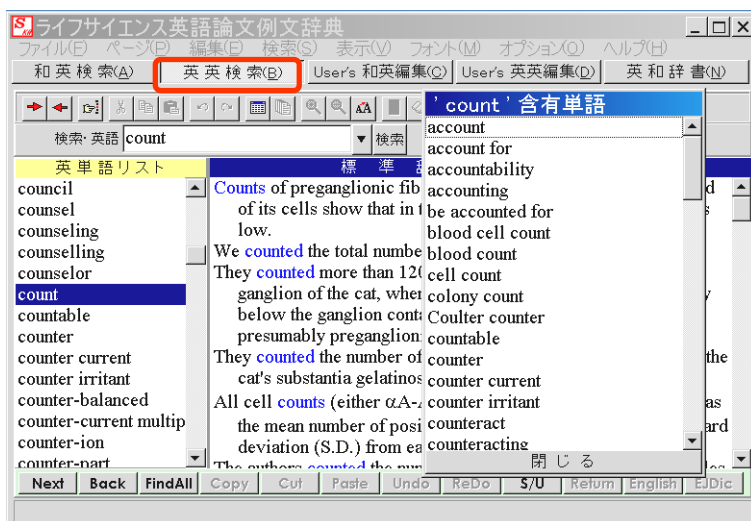
- 記憶が曖昧で正確な入力ができない場合、最初の何文字かが一致する語を検索することができます。何文字まで一致させるかは、「メニュー | オプション | カスタマイズ | 各種設定 2 | 検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」で設定できます。(28頁参照)

## (その他)

- ユーザーズ和英辞書を作成している場合には「和英検索ページ」で「ユーザーズ和英辞書」を表示させる場合には、ツールボタン | 「S/U」で切り替えます(前頁図18)。
- 「和英標準辞書」と「ユーザーズ和英辞書」両方に検索語が対応する場合、「カスタマイズ」により同一ページに表示することができます。この場合、「ユーザーズ和英辞書」が優先表示されます(27頁参照)。
- 「検索語」欄右側にある下向き矢印(検索語ヒストリー)をクリック(ドロップダウン)すると、プログラム開始時より表示された検索項目が順を追って表示されます。そのいずれかをクリックすれば、それに対応する英語例文が再び表示されます。何度も同じ単語をキーボードより入力せずに済みます。
- 現在リストに表示されているレコードの次のレコード(前のレコード)に移行させたい時は、画面上ないしは画面下にある[Next] ([Back])を押してください。

## 2-2. 英英検索ページ

- 「検索・英語」に検索したい英単熟語を入力し [Enter] キーを押すか、右隣の「検索ボタン」をクリックすると、「英英標準辞書」と「ユーザーズ英英辞書」の中から該当項目を探し出します。
- 「英単語リスト」欄のスクロールを移動させ英単熟語をクリックしても同様に英語例文を表示します。
- 英語例文が表示されると同時に、含有語リストが表示されます。これは検索語を含む語（たとえば **count** を検索欄に入力した場合、**account** や **countable** など）がすべてリスト内に表示されます。



【図19】

- 最初の何文字かが一致する語を検索することができます。何文字まで一致させるかは、「カスタマイズ」で「検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」で設定できます。

「含有語」リストに関しての取り扱い、「ユーザー辞書」の表示等に関しては、和英辞書検索ページの場合と同様です（19、20頁参照）。

## 2-3. 英和辞書ページ

[検索・英語] に検索語 (英語) を半角英数字で入力し、[Enter] キーを押すか、右隣の「検索ボタン」をクリックすると、その英単語の「日本語訳」および「関連英単熟語」が表示されます。

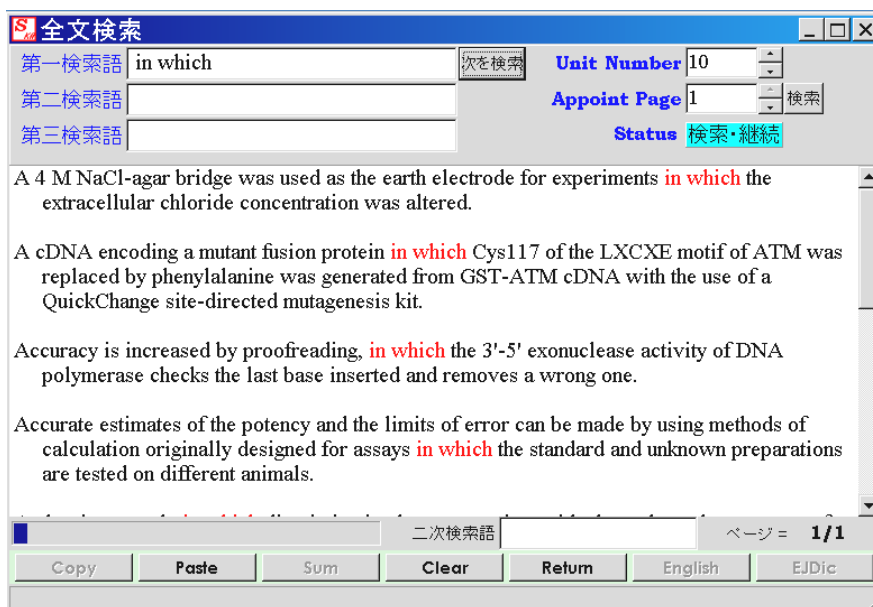


【図20】

- 「英単語・熟語リスト」中の語をクリックするとその英単語の日本語訳および関連英単熟語が表示されます。
- 「日本語リスト」中の \*印が付いている単語をクリックすると、[和英検索ページ] に移行することができます。\*印が二つ付いている語句は、[検索・英語] 欄にある英単熟語が、[和英検索ページ] のHeadingに直接掲載されている場合です。
- 「関連英単熟語」リスト中の語をクリックすると、「英英検索ページ」に移行し、英語例文が表示されます。
- 「関連英単熟語」リスト中の語を、[Ctrl] キーを押しながらクリックすると、「全文検索ページ」に移行します。

## 2-4. 全文検索ページ

検索語欄に入力した英単・熟語を含有する例文を全データベースの例文の中から探し出し、検索結果のすべてを表示させます。



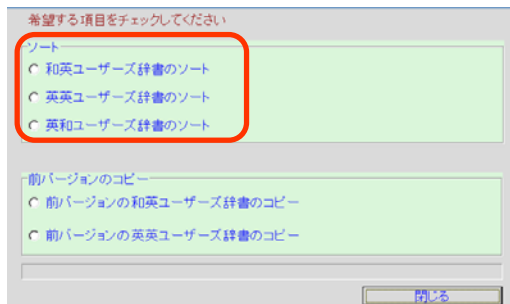
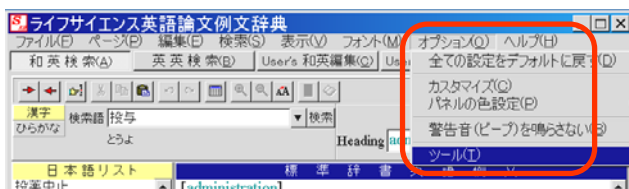
【図 21】

- 「第一検索語」は空欄ではなく必ず検索語を入力します。必要であれば「第二検索語」と「第三検索語」に検索語を入力し、「第一検索語」右隣の【次を検索】ボタンをクリックします。【UnitNumber】で示される数の例文の検索が終わるとそれを画面に表示します。
- 検索語は熟語でも検索可能ですが、一つの検索語欄に入力された語句は一つの単語として扱われます。記号(αβ・・・)とベキ乗表示(10<sup>23</sup>など)は検索されません。
- 同じ検索語をさらに続けて検索するには「第一検索語」右隣の【次を検索】ボタンをクリックします。
- 検索の途中で、いくつか前のページに戻って調べたい場合には、【AppointPage】欄に希望するページを入力し、右隣の【検索】ボタンをクリックします。
- 今までに検出したすべての例文を表示するには、下部ツールボタン【Sum】をクリックします。
- 別な検索語で検索したい場合には、下部ツールボタン【Clear】を押した後、検索語を再入力します。
- 「全文検索ページ」に移行する前のページに戻る場合には、下部ツールボタン【Return】をクリックします。
- 検索中に、検索を中止したい場合には、「中止」ボタンをクリックします。



### 3. ユーザーズ辞書編集

- 「和英検索ページ」「英英検索ページ」と同じスタイルで、ユーザー独自の和英例文検索辞書を作成・編集します。
- ユーザーが英語学術論文を書くに当たって、標準辞書に未収録の項目や、様々な例文のうち、自己の学問領域に、より適した例文が早い順番で検索・表示されるようにしたり、例文を加えたり、不要となった例文を削除することなどができます。ある論文を全ページ収録することも可能です。
- 「メニュー | ファイル | 開く、名前を付けて保存」などが利用できます。
- 「英和辞書ページ」でもユーザーズ辞書を作成することができます。
- ユーザーズ辞書はユーザーが直接データベースに書き込み、削除等を行うため、不注意によるデータベースの破壊など、いろいろの危険を伴います。ヘルプの「ユーザーズ辞書共通の注意」をお読みのうえ、別のディレクトリーを作って、常に最新のバージョンのものを保管するよう心がけてください。ファイル名は「ユーザーズ和英辞書」が UserJe3.DB と UserJe3.MB、「ユーザーズ英英辞書」が UserEE3.DB と UserEE3.MB、「ユーザーズ英和辞書」が UserEJ.DB と UserEJ.MB です。不明な点は弊社までお問い合わせ下さい。
- ユーザーズ辞書作成に関する詳細は、オンラインヘルプの「[ユーザーズ和英編集ページ](#)」あるいは「[ユーザーズ英英編集ページ](#)」、「[ユーザーズ英和辞書の編集 \(Q&A\)](#)」を参照してください。
- ユーザーズ辞書に入力しますと、自動的にリストが作成されます。ユーザーズ辞書のリストの並びを「アルファベット」「あいうえお」順に並べ変えるには、「[ツール](#)」を使用します。  
メニュー | オプション | ツール を開くと図23が表示されますので、メッセージに沿って実行下さい。



【図22】

## 4. その他

### 4-1. 便利な使用法

I. 英語例文欄の英単語・英熟語に関する例文を更に調べる。（英英辞書検索ページへの移行）

- [Ctrl] キーを押しながら、「英語例文」内の調べたい英単語を、マウスで左クリックすると、自動的に「英英検索ページ」に移行し、その英単語に関する例文が表示されます。この場合、元のページ・位置に戻るには [Return] ツールボタンをクリックします。

- 「英語例文」内の英単熟語を強調表示してキーボード上のファンクションキー「F8」を押すか、画面ツールボタン「English」をクリックしても、その英単熟語に関する例文が表示されます。この場合も、元のページ・位置に戻るには [Return] をクリックします。

II. 英語例文欄の英単語・英熟語の日本語訳を知る。（英和辞書検索ページへの移行）

- 英単語の日本語訳を知りたい場合には、[Alt] キーを押しながら、「英語例文」内の調べたい英単語を、マウスで左クリックすることにより、自動的に「英和辞書ページ」に移行し、その訳語が表示されます。元のページ・位置に戻るには [Return] をクリックします。

- 「英語例文」内の英単熟語を強調表示してキーボード上のファンクションキー「F9」を押すか、画面ツールボタン「EJDic」をクリックしても、その英単熟語に関する日本語訳が表示されます。

元のページ・位置に戻るには [Return] をクリックします。

III. 状況感知型ヘルプ（「F1」「F2」キー）

- Windows OS では、メニューの各項目上と、フォーカスが付与できるコンポーネント上に、カーソルを置いて「F1」キーを押すと表示されるヘルプを、**状況感知型ヘルプ**（状況依存ヘルプ、sensitive help）と定義しています。
- 本辞典では、この「F1」キー状況感知型ヘルプに加えて、各コンポーネント（アクティブになっているものに限る）上にカーソルを置いて「F2」キーを押すことにより、そのコンポーネントの機能（オンラインヘルプと同一内容）を表示する「ヘルプ」を提供しています。
- 「F2」キー状況感知型ヘルプは、メニューに関するヘルプは表示いたしません。

## 4-2. カスタマイズ

メニュー | オプション | **カスタマイズ** でユーザーの好みに応じて、種々の設定を変更できます。

変更した設定をすべて元に戻すには メニュー | オプション | **全ての設定をデフォルトに戻す** をクリックしてください。インストール直後の設定に戻ります。

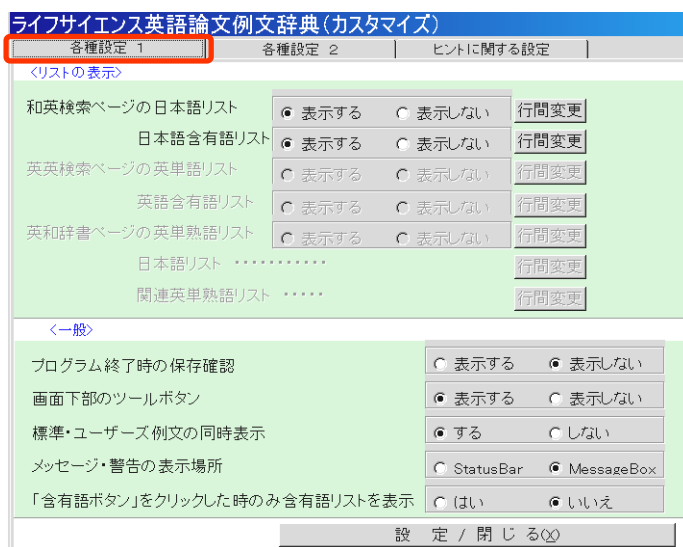


【図23】

### 各種設定 1

<リストの表示>

- 和英検索 英英検索 英和辞書ページの「各リストの表示の有無」、「リストの行間隔」を設定できます。変更させたいページを表示させながら、各種設定 1 を開いて変更してください。



【図24】

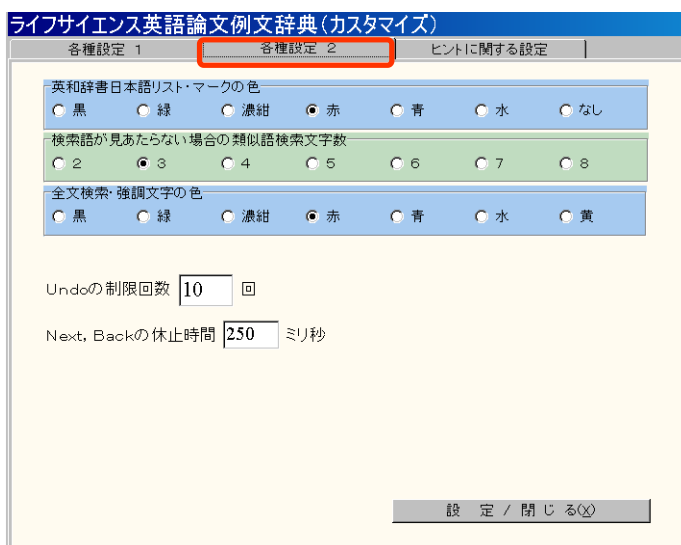
<一般>

- 「プログラム終了時の保存確認」をするか、あるいはしないかを設定できます。「保存確認をしない」に設定した場合は、プログラム終了時に、含有語リストの位置やフォントなどを自動的に保存し、次回にも同様に使用することになります。「保存確認」を「しない」に設定するとよいでしょう。
- 「画面下部のツールボタン」の表示を「する」「しない」を選択できます。「画面下部のツールボタン」と「画面上部のツールボタン」の機能上の違いは殆どありませんが、一番大きな違いは、各ページにおける「画面下部のツールボタン」の「Next」と「Back」は、押し続けると、**持続的に「Next」ないし「Back」が継続すること**です。

- 「標準・ユーザーズ例文の同時表示」では、ユーザーがユーザー独自の辞書を作成した場合に、それを標準辞書と同一の画面に表示させるか、あるいは独立に表示させるかを選択します。独立表示して標準とユーザーズを切り替えるにはツールボタンの「S/U」を使用します。
- 「メッセージ・警告の表示場所」では、プログラム実行中に表示させるメッセージや警告を、「メッセージボックス」か「ステータスバー」いずれかに表示する様に選択します。
- 「含有語ボタン」をクリックした時のみ含有語リストを表示は、**含有語を表示させたいが毎回表示させるのは鬱陶しい**と思う場合に便利です。

## 各種設定2

- 「英和辞書日本語リスト・マークの色」「検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」「全文検索・強調文字の色」「Undo の制限回数」「Next, Back の休止時間」が設定できます。

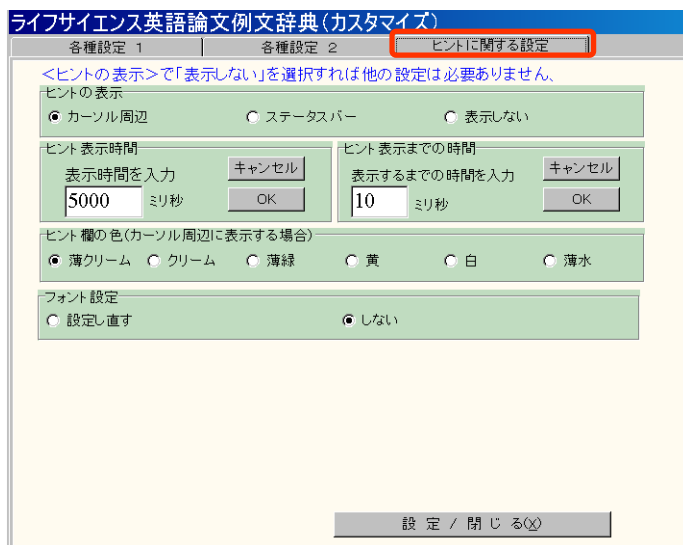


【図25】

- 「検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」  
検索語が見あたらない場合、最初の何文字が合致する語を検索するか、その文字数を選択します。和英検索ページ（全ひらがなモード）、英英検索ページ、英和検索ページで検索の場合のみ有効です。
- 「Undo の制限回数」：ユーザーズ編集ページにおいて例文欄の Undo 操作が何回まで可能かを選択できます。

## ヒントの表示の設定変更

デフォルト設定では、ヒントをカーソル付近に時間を長めに表示させるように設定しております。本辞典の操作に慣れて、ヒント表示を鬱陶しく感じたら、設定を自由にご変更下さい。



【図26】

- ヒントの表示の有無、場所、表示時間、ヒントを表示するまでの時間、フォント、ヒントをカーソル付近に表示する際のヒント欄の色を設定します。
- ヒントを表示させる場合は、「ヒントの表示」欄で、「**カーソル周辺**」ないし「**ステータスバー（画面一番下）**」のいずれかを選択します。
- ヒントを表示させない場合は、「ヒントの表示」欄で、「**表示しない**」を選択します。この場合、以降の項目は表示されなくなります。

\*\*\*\*\*

株式会社 カイネート  
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-5-7  
高砂建物ビル 7F  
Tel: 048-814-1300 Fax: 048-814-1318  
e-mail: support@kainate.co.jp  
URL: <http://www.kainate.co.jp>